

事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 3年 3月 31日

事業所名 キッズ・レインボー

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	0.9	0.1	コロナ感染予防の為に室内外活動を半数ずつに分けるなどしている	思いっきり身体活動ができるよう、毎週1回市民プラザと小学校体育館で活動等を行っている
	2	職員の配置数は適切である	0.9	0.1	常勤・非常勤の配置を工夫し余裕のある配置を維持している	公認心理師や養護教諭など専門職を配置している
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	0.7	0.3	生活場面全体に構造化を図り、視覚支援を重視した環境づくりに配慮している	建築関係技術経験者を中心に改修と改善を図っている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	1.0	0.0	コロナ禍でもあり整理整頓・清掃・消毒などに一層努めている	三密回避、手洗い・うがい、マスクの着用などの習慣の徹底を図っている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	0.5	0.5	朝礼と終礼を中心に、小さな業務改善を積み上げている	大きな課題は職員会議で協議し、絶えず改革を心がけている
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	0.9	0.1	定期的にアンケートを実施し、保護者会で把握し、業務改善に活かしている	相談支援センターの協力も得て、ご本人と保護者のニーズの把握に努めている。聞き取り方の工夫が必要。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1.0	0.0	ホームページ及びNPO法人門真市手をつなぐ育成会の会報に情報公開している	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0.8	0.2	大阪府や門真市の研修、機関支援を受け、業務改善に活かしている	効率的に事務処理を行い、業務改善を進める
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	0.8	0.2	大阪府、育成会などの研修に順次参加し、所内で伝達講習をしている	支援技術向上のため絶えず情報交換に努めている
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	1.0	0.0	行動観察、チェック表、面談などを通じて実態把握に努め支援計画に反映している	公的機関のWISC,新版K式検査などの検査結果を可能な限り活用する
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	0.9	0.1	検査機関等の情報をご家庭から提供を受け、支援計画に活用している	医療機関受診時の検査情報を可能な限り提供していただくようにしている
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	0.9	0.1	ガイドラインに沿って一人ひとりのニーズに応じ具体的な目標設定に努めている	利用者本人及びご家族の希望に可能な限り添える具体的支援目標の設定に努める
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	0.8	0.2	療育全体を通じて支援目標に沿った支援に努めている	強いこだわり等課題に応じて支援機関のアドバイスを求める

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	1.0	0.0	支援員と管理者の協議を通じてチームアプローチを実践	支援計画に基づき、個々の成長発達に繋がるプログラムの立案を工夫する
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	1.0	0.0	多様なプログラムで活動に変化をもたせる	季節性や行事に配慮し、主担のローテーションなど、変化をつける工夫をしている
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	1.0	0.0	主として設定療育は集団活動に自由遊びは個別的活動に位置付けながら柔軟に計画	発達段階等も考慮し、小集団での活動も重視している
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	1.0	0.0	毎日朝礼でその日の支援内容と役割分担、送迎配車など文書を介して確認している	安全安心をモットーに利用者、職員体制、支援内容など、管理者を中心に漏れがない体制づくりに努めている
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1.0	0.0	終礼で振り返り、記録した情報を共有し、次に活かすよう努めている	会議を効率的に行い翌日の支援活動内容・準備を行う
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	1.0	0.0	ご家庭へは記録票で報告し、写しを事業所で保管し改善に活用している	個々の支援員の記録も全体に反映できるよう情報共有し課題を明確にする
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	1.0	0.0	定期的実施し、必要性に応じ柔軟に対応している	成長発達の状況や家庭環境の変化に対応するため関係機関との連携にも配慮
関係機関や保護者との連携関係機関や保護	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	1.0	0.0	内容に応じ適切な担当者を派遣するよう配慮している	関係機関の担当者との連携と情報交換を重視している
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	1.0	0.0	子育て経験豊かな親の会が運営する事業所であり、関係機関と連携してペアレント・トレーニングの手法を使っている	関係機関が気軽に情報提供し、連携が深まることを心がけている
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			該当者はありません	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			該当者はありません	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1.0	0.0	こども園等との支援内容方法の情報共有と連携を図るよう努めている	関係するこども園等や支援学校の数が多くなり情報共有と連携時間の確保が難しくなり送迎時に情報交換を図っている
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1.0	0.0	今年度の該当者に進路先への情報提供を行う予定	今後共必要に応じて相互理解を図ります
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1.0	0.0	専門機関との連携を密にし、積極的に研修に参加している	可能な限り学校等を訪問し、指導助言を受けたり、意見交換に努めます

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
者との連携	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1.0	0.0	交流行事に参加し、障がいのない児童等との交流活動を毎年実施	交流と活動の機会をさらに増やしたいと思っている
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1.0	0.0	市の協議会等委員として参画し、情報収集と意見反映に努力している	地域の自治会と連携を図っていきます
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	1.0	0.0	保護者のつどいで、平素の活動場면을映像で示し意見をいただき共通理解を図っている	参加できない保護者への伝達方法が課題である
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1.0	0.0	認定された家族支援ファシリテーターを中心に保護者支援を行っている	支援員の研修機会の確保が課題となっている
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	1.0	0.0	契約当初に詳しく説明し、状況の変化に応じて必要な説明等を行っている	移行期には改めて詳しく丁寧に説明します
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	1.0	0.0	支援計画の各項目とそのねらいを説明し、意見交換をして、いつでも変更できることを説明している	コロナ禍の事情も考慮し、柔軟に対応することにも配慮して、保護者との意思疎通に配慮している
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	1.0	0.0	相談員や療育経験者が公認心理師と協力して支援体制をとっている	保護者もお忙しく定期的に実施する時間が取りにくい
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1.0	0.0	保護者のつどいや親子体験行事を通じて、保護者同士の交流を支援している	つどいや行事に参加できないご家庭への支援方を検討する
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	1.0	0.0	法令等の定めにより、苦情解決担当者等を定め対応している。また随時、相談等は受け付け対応している	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	1.0	0.0	毎月の予定表、親の会会報、HPや保護者のつどいで情報発信に努めている	保護者の意見や感想をできる限り聞き取る工夫が必要
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	1.0	0.0	大阪府個人情報保護条例や当法人の規定にしたがって十分注意している	うっかりすることがないように絶えず終始徹底することが必要
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	1.0	0.0	多様な手段で各ご家庭とコミュニケーションを深めることに努めている	事業所全体で場面・教具等の視覚支援と構造化を図っている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0.9	0.1	地域の季節行事等に積極的に参加している。	今後は近隣との交流にも努めたい
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	0.9	0.1	防災・防犯、発作、誤嚥、緊急蘇生法等のマニュアルを策定し周知している。	実技講習や避難訓練などが課題である
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	1.0	0.0	避難場所への避難訓練、防犯と交通ルール研修、防災訓練を年間計画の中で実施	絶えず危機管理の原則を忘れないように留意している
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	1.0	0.0	初回面談時に聞き取り、個人表でも確認し、投薬の変化には特に気をつけている	決して事故を起こさないように、健康安全面に最大の配慮を心がけています
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1.0	0.0	現状では該当者はありません	今後とも該当者の把握に努め、医師の指示書と「マニュアル」にしたがって対応します
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	0.8	0.2	事例を情報共有し、文書で記録に残し、保護者会でも報告して再発防止に努める	未然に防止するための環境整備に努めます
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1.0	0.0	府や育成会の研修と伝達講習で、権利擁護意識の向上を図っている	虐待の4種類について絶えず意識するよう留意しています
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	1.0	0.0	身体拘束は行わないことを徹底している（送迎車内のシートベルト装着は定着）	どうしても必要な利用者との契約になった時には、保護者の意向に寄り添い支援計画に記載していきます

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。